

# 鹿児島地本だより

第48号  
(令和6年 新年号)

発行元 自衛隊  
鹿児島地方協力本部  
印刷所 南日本出版株式会社



## 新年のご挨拶

自衛隊鹿児島地方協力本部  
1等海佐 松浦 幸一



あけましておめでとうございませう。皆様におかれましては、令和六年の新年を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。また、旧年中は、自衛隊鹿児島地方協力本部に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、国際情勢に目を向けますと、昨年に始まったロシアによるウクライナ侵略が継続中であり、中国は、尖閣諸島周辺で領海侵入を頻りに繰り返すとともに、中露の艦艇が我が国周辺において共同航行を行うなど海洋進出活動を活発化させています。また、北朝鮮は、弾道ミサイル及び中距離弾道ミサイルの発射実験を行うなど、危険な挑発行為を繰り返してきています。さらに、中東においてイスラム組織「ハマス」によるテロ攻撃に対抗するためイスラエルが「戦争」を宣言して大規模な報復攻撃を行う等、我が国を取り巻く安全保障環境は、日に日に緊迫の度を増してきています。

防衛省においても、我が国の安全保障と防衛に関する政策が見直され、まさに防衛力の抜本的強化が進められている中で、人的基盤の拡充は喫緊の課題となっております。

このような情勢の中、令和五年度の募集状況は、近年に例をみない非常に厳しい状況が続いており、鹿児島地方協力本部と致しまして、これまでとは違う募集広報における創意工夫を取り入れながら、部員一丸となって各種募集目標の達成に邁進しているところであります。

また、退職予定隊員の就職支援においては、昨年七月に56社のご協力を得て、任期制隊員等合同企業説明会を開催し、退職自衛官の有用性等について各企業様のご理解を得ながら、再就職支援に取り組んでおります。一方、予備自衛官等の確保につきましては、鋭意努力を続けております。

さらに、広報については、新型コロナウイルス感染症が昨年五月に第五類感染症に移行し、「自衛隊員など祭り」を制限のない一般公開として開催することができ、多くの県民の皆様にご来場いただくことができました。加えて、鹿児島県で51年ぶりに開催されたかごしま国体のぐりぶろ広場等の会場における市街地広報をはじめ、各地域の様々なイベントにお邪魔して、募集ブースの出展及び装備品の展示等、自衛隊の魅力等についてPRさせていただきました。

本年も皆様とこれまで以上に交流を深めさせていただきたいと考えておりますので、引き続き我々の諸活動につきましてご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に申し上げますが、新年が皆様にとりまして辛多く素晴らしい年となりますように祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

謹んで新年のお祝いを申し上げます。

自衛隊鹿児島地方協力本部の皆様、県内の陸上、海上及び航空自衛隊の皆様、並びに鹿児島県防衛協会の皆様はじめ自衛隊協力団体の皆様におかれましては、健康やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

自衛隊鹿児島地方協力本部におかれましては、昭和二十九年七月に発足されて以来、長きにわたり、自衛官の募集や退職等に再就職など就職支援等に尽力されたとともに、災害や国民保護等に関する自衛隊及び県内自治体との連携・協力等に多大な御支援を賜り、深く敬意と感謝の意を表します。

また、日頃から県の防災、救急救命など危機管理行政の推進に格別の御理解・御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本周辺の安全保障環境が一段と厳しさを増す中、自衛隊におかれましては、国防のため、国内外、昼夜を問わず重大な任務を遂行されています。また、全国各地で頻発する豪雨など自然災害等における御支援を賜りますようお願い申し上げます。

応急・復旧対策など、国民の生命・財産に関わる広範・多岐にわたる任務も着実に遂行されています。

本県におきましても、離島で発生する急患の搬送



## 新年のご挨拶

鹿児島県防衛協会  
会長 塩田 康一

や昨年六月に大雨の影響により瀬戸内町で断水が発生した際の給水支援、同年十月に開催された「燃ゆる感動かごしま国体」における競技運営支援など、数々の任務に当り、たつていただいております。

特に「燃ゆる感動かごしま国体」の総合開会式においては、自衛隊鹿児島地方協力本部の御協力のもと、県民が大変楽しんで以来、長きにわたり、自衛官の募集や退職等に再就職など就職支援等に尽力されたとともに、災害や国民保護等に関する自衛隊及び県内自治体との連携・協力等に多大な御支援を賜り、深く敬意と感謝の意を表します。

また、日頃から県の防災、救急救命など危機管理行政の推進に格別の御理解・御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

日本周辺の安全保障環境が一段と厳しさを増す中、自衛隊におかれましては、国防のため、国内外、昼夜を問わず重大な任務を遂行されています。また、全国各地で頻発する豪雨など自然災害等における御支援を賜りますようお願い申し上げます。

応急・復旧対策など、国民の生命・財産に関わる広範・多岐にわたる任務も着実に遂行されています。

本県におきましても、離島で発生する急患の搬送

あけましておめでとうございませう。自衛隊鹿児島地方協力本部後援会員の皆様として民主主義と外交努力を、自衛隊鹿児島地方協力本部の隊員の皆様並びに防衛協力諸団体の皆様を、我が国の領土及び領海を、我が国の領土及び領海を守り抜くため、自らの意思と力で抑止力を高める必要がありませう。

昨年4月、アフリカ北東部のスーダン共和国で正規軍と民兵組織の戦闘が激化する中、極限に緊迫した状況で取り残された在留邦人とその家族を救出し退避させるため、自衛隊に派遣命令が出され、隊員は自らの命が危険な状況の中においても無事にその任務を遂行されました。

今回、現地に赴き任務に従事する隊員が無事であったことは、誠に喜ばしいことと存じます。本紙事とする活動を見守るご家族の皆様方に頭が下がる思いです。

さて、数年にわたり世界中に蔓延しておりました新型コロナウイルス感染症の流行から昨年を転換期を迎えました。この間、備自衛官等の諸手続き等を任企業や一般家庭においては急速なデジタル化の進展やウイズコロナにおける生活環境の変化への対応を模索し、人々の暮らしが大きく変りました。また、世界的に目を向けますと地政学的に年々緊張が高まり、我が国周辺のみならず、屋久島近海で測量艦の領海侵入など日増しに安全保障環境が悪化する傾向が懸念されています。

最後に申し上げますが、自衛隊は先の大戦で多くを学んだ経験上、まず平和国家としての民主主義と外交努力を、国家間の問題を解決する力による現状変更を求め、我が国がある場合、我が国の領土及び領海を守り抜くため、自らの意思と力で抑止力を高める必要がありませう。



## 新年のご挨拶

自衛隊鹿児島地方協力本部後援会  
会長 島田 実

※鹿児島地本は「自衛隊鹿児島地方協力本部」の略称です。



### 新年のご挨拶

鹿児島県隊友会

会長 兒玉 健二郎



明けましておめでとございます。

自衛隊鹿児島地方協力本部の皆様、自衛隊協力諸団体におかれましては、ご健勝にて新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。地方協力本部の皆様には、かねてより隊友会本部をはじめ、県内各地で活動しています各支部がご支援ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

地方協力本部におかれましては、入隊適齢人口の減少、高学歴化、経済活動の低迷等、極めて複雑かつ厳しい募集・援護環境の中、松浦本部長の御統率の下、総力を挙げて日々任務に邁進されておられることに対し、心から敬意を表します。

さて、ロシアによるウクライナ侵攻の行方も見通せない中、イスラエル周辺地域における中東情勢、そして我が国周辺地域における極東情勢も日増しに緊迫の度合いを高めつつあり、これまでの受動的防衛態勢を見直し、人的基盤の充実、敵基地攻撃能力の保有、後方・兵站基盤の拡充等、我が国の安全保障戦略の抜本的見直しを迫られております。

自衛隊を取り巻く環境は、益々厳しさを増しつつありますが、隊員諸官は如何なる事態にも迅速に対処するための即応態勢を保持しつつ、日々厳しい訓練を重ね、頻発する自然災害においても立派に任務を完遂してまいります。

私たちが隊友会も鹿児島地方協力本部そして自衛隊家族会をはじめとする防衛協力諸団体と密接な連携を図りつつ、国民と自衛隊の架け橋」として積極的に活動してまいります。

終わりに、鹿児島地方協力本部の益々のご発展と隊員はじめ関係各位のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

### 新年のご挨拶

公益財団法人自衛隊家族会  
鹿児島県自衛隊家族会

会長 有村 長藏



明けましておめでとございます。

自衛隊鹿児島地方協力本部の皆様、自衛隊協力諸団体の皆様、ご健勝にて新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

地方協力本部の皆様には、鹿児島県自衛隊家族会の活動につきまして、県内各地で大変お世話になっており、心より感謝申し上げます。皆様におかれましては、コロナ禍が落ち着いたとは言え、入隊適齢人口の減少、高学歴化等の厳しい募集環境での自衛官募集並びに退職隊員の就職援護について本部長を核心として完遂され、昨年は第1級賞状を受賞されました。見事な任務完遂に敬意と感謝を申し上げます。

昨年は、県自衛隊家族会として、鹿児島中央駅での募集チラシ・ティッシュの配布、みなと祭での人的支援、募集用ティッシュの贈呈等、厳しい募集活動に少しでもお役に立てればとの思いから支援させて頂きました。

さて、東アジアにおける安全保障環境は依然として厳しい状況が続いておりますが、力による現状変更を厭わぬ国と隣接する日本は「敵地攻撃能力」を有する防衛力の整備及び訓練を進めている所であり、より確実な日本の守りが出来ると信じております。

又、自衛隊は日夜の間断なく警戒・監視任務を継続するとともに、昨年は鳥インフルエンザ対応や北部九州等の災害派遣等多様な任務を遂行しています。

私たち自衛隊家族会は、今後も隊員の身近な存在としてあらゆる機会をとらえて自衛隊を支援して参りたいと考えております。

終わりに、鹿児島地方協力本部の益々のご発展、部員の皆様並びに関係各位のご健勝ご多幸を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

### 令和5年度自衛隊殉職隊員 慰霊祭を支援

自衛隊鹿児島地方協力本部は、令和五年十一月二十五日(土)、鹿児島縣護国神社において鹿児島県隊友会が主催する「令和5年度自衛隊殉職隊員慰霊祭」を支援しました。

本慰霊祭は、昭和四十年から実施され、鹿児島縣護国神社に祀られた百十一柱の御霊の安らかな眠りを祈念するものであり、鹿児島県隊友会がご遺族十五名を招いて肅々と執り行われました。

本年五月に新型コロナウイルスが五類感染症に移行され、県内の各種行事がコロナ禍以前に戻りつつあること、また、ご遺族の強い希望もあり、募集範囲をコロナ禍以前の規模に戻し、慰霊祭が厳かにかつ盛大に執り行われました。

ご遺族からは、「縮小規模での開催は、少しさびしさがあったが、元に戻りつつあり嬉しい。」「感染症対策が引き続き行われており、安心して参列することができた。」「直会(なごらい)・慰霊祭後の供物を下さっていただき、宴会が行われ、皆様から元気をいただいた。」「この声が聞かれ、また主催者である鹿児島県隊友会からは「感染症に油断することなく慰霊祭を執り行い、我が国の安寧に寄与した御霊に礼を尽くすことができて安心した。ご遺族を始め、各協力団体及び各部隊長の参列に感謝します。」との謝意がありました。

自衛隊鹿児島地方協力本部は今後も、百十一柱の御霊に敬意を表するとともに、ご家族を失ったご遺族の心に寄り添う親身かつ丁寧な対応を行い、ご遺族の平穩のために、遺族援護業務を着実に推進していく所存です。



### 感謝状贈呈

#### 西部方面総監感謝状

鹿児島県立 鹿屋工業高等学校  
鹿児島県立 大島高等学校  
鹿児島県立 種子島中央高等学校  
学校法人川島学園 れいめい高等学校  
霧島市立 国分中央高等学校  
鹿児島県立 沖永良部高等学校

#### 本部長感謝状(団体)

鹿児島県立 鹿屋農業高等学校  
鹿児島市立 鹿児島商業高等学校  
学校法人川島学園 鹿児島実業高等学校

#### 本部長感謝状(個人)

一般功勞  
上園 頌孝 (鹿児島県自衛隊家族会事務局長)

#### 募集功勞

藤嶺 隆 (錦江町自衛隊家族会会長)

#### 居川 守

(中種子町募集事務担当者)  
東 拓弥 (曾於市募集事務担当者)

#### 援護功勞

株式会社 奄美航空  
株式会社 サンライト  
鹿児島アイベロPMENT株式会社  
株式会社 石原建設  
堀之内運送株式会社

#### 学校法人うずしお学園

風の杜こども園  
有限会社 南州メディアカル  
佐々木 邦廣

#### 予備功勞

霧島木質発電株式会社  
スパイシーケミカル株式会社



# 各所・センターの話題

## 鹿屋体育大学「蒼天祭」初！ 自衛隊ブース開設

### 鹿屋地域事務所

鹿屋地域事務所は、令和5年11月11日(土)鹿屋体育大学学園祭「蒼天祭」において、初めての自衛隊ブースを開設し、大学生の自衛隊に対する認知度向上及び防衛基盤の拡充に資する有意義な募集広報になりました。



## 学校イベント「指商デパート」 で自衛隊をPR

### 知覧分駐所

知覧分駐所は、令和5年11月23日(木)市立指商商業高校で開催された学校イベント「指商デパート」において、自衛隊ブースを開設し、制服試着体験コーナー等は多くの高校生で賑わいました。



## 南極の氷贈呈式を実施して

### 徳之島駐在員事務所

徳之島駐在員事務所は、令和5年9月28日(木)徳之島町立亀津小学校において、全児童約360名及び亀津幼稚園の園児約40名に対して、「南極の氷」贈呈式を実施しました。



## 第8音楽隊演奏会を開催

### 種子島駐在員事務所

種子島駐在員事務所は、令和5年11月10日(金)、第8音楽隊演奏会が開催された「種子島こりーな」において、第8師団の支援を得て、装備品展示及び自衛隊ブースを開設し、島民の皆様へ自衛隊のPRを行いました。



## 保護者自衛隊制度説明会を開催

### 奄美大島駐在員事務所

奄美大島駐在員事務所は、令和5年10月22日(日)同事務所において、入隊希望者の保護者に自衛隊の入隊制度等について理解を深めていただくために、自衛隊制度説明会を実施しました。



## 水中処分母船5号の入港を 支援して

### 薩摩川内出張所

薩摩川内出張所は、令和5年11月9日(木)、「第54回桜島総合防災訓練」に伴う水中処分母船5号の串木野新港入港に際し、個人で自衛隊の活動を支援していただいている湯永氏、いちき串木野自衛隊家族会及びいちき串木野商工会議所の入港協力を支援しました。



## 部隊見学を支援して

### 国分駐屯地援護センター

国分駐屯地援護センターは、令和5年8月22日(月)国分駐屯地広報班協力のもと、就職支援業務の中で求人情報等の提供を頂いている「NPO法人霧島やまびこの会放課後等デイサービス・ネロの家」に通う子供たち及び支援員計10名を対象に行われた部隊見学を支援しました。



## 2/四半期就職補導教育を 実施して

### 川内駐屯地援護センター

川内駐屯地援護センターは令和5年9月11日(月)から13日(水)の3日間、川内駐屯地及び川北薩地区の企業において、退職予定隊員11名(定年制1名、任期制10名)に対し、「2/四半期就職補導教育」を実施し、再就職に向けた心構え等について教育をしました。



# 臨時勤務隊員の活躍

## 広報班臨時勤務を終えて

### 広報班

私は航空自衛隊第35警戒隊(経ヶ岬)所属で、通常は地上無線整備員として対空無線機等の整備を担当している千葉朋花空士長です。

今回、令和5年7月3日(月)から同年9月29日(金)までの間、自衛隊鹿児島地方協力本部募集課広報班に臨時勤務を命ぜられ、多くの貴重な経験をする事ができました。

鹿児島地本広報班での勤務は、市街地広報、艦艇公開、母校訪問(県立錦江湾高校)及び公式SNSへの自衛隊情報の投稿等多岐にわたり、部隊での業務と全く違うものでした。私は、器材ではなく人と接する業務を行うことに戸惑いを感じていましたが、上司に「広報班の仕事は、より多くの人達に自衛隊を知る、自衛隊に興味を持ってもらうきっかけを作ることが最も重要な仕事だ。」ということを教えてもらいました。その時に、私自身も新田原基地エアフェスタに参加したことをきっかけに入隊したことを思い出し、今回は臨時勤務という立場でしたが、自分がそのきっかけを作ることができる立場にあるということがとても感慨深く、多くの人達によりよく自衛隊を知ってもらいたいと強く思うようになりました。

広報班では直接募集業務に関わることはありませんでしたが、市街地広報で私が艦艇広報のイベントについて案内させていただいた方が「興味がわいたので来ました。」と言って来場して下さったことや、小さい子供が「はじめてみた。かっこよかった。」と言ってくれたこと、他にも多くの方が声をかけてくださり、自衛官以外の方からの声を直接聞く機会がなかった私にとってはとても新鮮で、少しでも自衛隊を知っていただけるきっかけを作れたのではないかと思います、やりがいを感じることができました。

また、広報班のイベントに参加するにつれて、広報業務は募集対象者に限らずすべての来場者との関わりを大切にしなければならないことも学びました。

広報活動以外にも陸上自衛官、海上自衛官及び事務官と一緒に業務に携わるにあたり各自衛隊での文化の違いを知ることができたことや、部隊では経験することがなかった入港歓迎行事等での司会進行、艦艇出入港の際のやい支援及び市街地配布用の広報グッズの作成等、臨時勤務をしなければ出来ない多くの貴重な経験をする事ができました。

自衛隊鹿児島地方協力本部広報班での臨時勤務を通して募集広報業務の内容と重要性を理解することができ、この経験を今後の部隊勤務に活かしていきたいです。



## 臨時勤務隊員、募集対象者へ 自衛隊の魅力発信

### 国分地域事務所

国分地域事務所は、令和5年7月7日(金)から8月1日(火)までの間、第101指揮所通信大隊(札幌駐屯地)から臨時勤務として、有馬碧泉陸士長を迎え、学校説明会、進路ガイダンス及び各種イベント等の募集業務の支援を受けました。

有馬士長は、令和4年3月に国分地域事務所から入隊した隊員で、今回の臨時勤務は所からの要望と本人の希望に加えて、所属する同通信大隊の募集業務に対する深い理解によって実現したものです。

有馬士長は、臨時勤務の間、5校の学校説明会に参加し、自衛隊に興味のある高校3年生に対し現在の職務内容、入隊動機及び入隊前後の心境等を分かりやすく説明を行いました。また、年齢も近いということから、親近感を醸成し、多くの質問を受ける姿が非常に印象的でした。さらに、進路ガイダンスや各種イベントにも参加し、来場する募集対象者に対し自衛隊の魅力及びやりがいを熱心に伝えるとともに、自衛隊の職業観及び魅力を最大限アピールする等、自衛隊への理解促進及び防衛基盤の拡充を図ることができました。加えて、母校(県立加治木工業高校)において帰郷広報を実施した際には、温かく迎えていただいた校長先生及び当時の担任教諭からは、卒業後初めて見る教え子の凛とした制服姿に大変感心するとともに驚いた表情をされていたのが印象的でした。

臨時勤務を終えた有馬士長からは、「現場で募集業務の難しさや現状を肌で感じて、広報官の方々の業務を支援できたことは、大変貴重な経験であり、このような機会を頂けたことに変えて感謝しています。また、私が説明をした募集対象者が一人でも多く、自衛隊への門をくぐってもらえたらと思います。臨時勤務間に得られたことを今後の自衛隊での勤務に活かしていきたいです。」などと感謝と感想を述べていました。

国分地域事務所は、引き続き、あらゆる機会を通じて魅力的な広報の実施に努め、数多くの採用試験受験者を確保するため、募集基盤の拡充を図るとともに、より多くの募集対象者に自衛隊の魅力発信し、入隊意欲の高い適質人材の確保に取り組んでいく所存です。







# 令和5年度自衛隊みなと祭りを開催 陸海空自衛隊が鹿児島本港 北埠頭で自衛隊をPR



鹿児島地方協力本部は、鹿児島地本の一大イベントである「令和5年度自衛隊みなと祭り」を、令和5年7月29日（土）及び30日（日）の2日間、鹿児島本港北埠頭において開催し、県内外から2日間で約8000名の来場者がありました。

本イベントは、陸海空それぞれの部隊から最大限の支援を得て、海上自衛隊 第14護衛隊所属 護衛艦「あさぎり」、護衛艦「せとぎり」及び護衛艦「せんだい」の艦艇公開を実施するとともに、陸上自衛隊第12普通科連隊（国分）、第8後方支援連隊（北熊本）、航空自衛隊第5航空団（新田原）及び西部高射群（春日）が装備している中距離多目的誘導弾、オートバイ、軽装甲機動車、野外洗濯セット、野外手術システム、地对空誘導弾ペトリオット発射機及び基地防空用地対空誘導弾等の展示を行いました。

その他、イベント会場内のステージにおいて、鹿児島県自衛隊広報大使の紹介、佐世保音楽隊（佐世保）及び西部航空音楽隊（春日）による音楽演奏、第12普通科連隊拳法訓練隊による格闘展示、第8施設大隊薩摩川内砲児太鼓部（川内）による和太鼓演奏及び各所広報官が日頃お世話になっている大学及び高校からの支援を得て、鹿児島高等学校吹奏楽部の音楽演奏、鹿児島水産高等学校「さつま乙女」によるカツオの解体ショー及び鹿児島国際大学「Face」によるチューバ演奏等が行われ、会場を大いに盛り上げました。

艦艇公開では、護衛艦「せとぎり」、「せんだい」の一般公開に加え、鹿児島県、熊本県及び宮崎県の募集対象者に対する護衛艦「あさぎり」特別公開が行われるとともに、カレーの体験喫食も実施されました。

屋内イベント会場では、陸海空のイベントブースにおいてVR体験コーナー、航空機の操縦桿の展示、南極の水体験コーナー及び陸海空の制服試着コーナーを設け、来場された多くの県民の皆様が陸海空自衛隊を存分に楽しんでいただけるイベントとなりました。

連日来場された募集対象者からは、「海上自衛隊の艦（ふね）を好きになったきっかけが「せんだい」です。明日も来ます。」との声が聞かれ、また、陸上自衛隊入隊希望者は格闘展示を見て「凄い！日頃の訓練の凄さがわかった。」「音楽隊の演奏を楽しみに北九州から来ました。ありがとうございます。」など、多くの感想と感謝の言葉を頂戴しました。

鹿児島地方協力本部は、艦艇公開等あらゆる機会を活用して、多くの鹿児島県民の皆様方に自衛隊の活動等を紹介する機会を設けるとともに、防衛省・自衛隊に対する理解促進及び認知度向上に一丸となって努め、適質人材の確保に引き続き尽力していく所存です。

## 人事往来

**「転出者」  
自衛官**

- 1等海佐 松浦 幸一  
本部長（航空プログラム開発隊司令）
- 1等陸尉 柴田 良和  
鹿児島募集案内所（第24普通科連隊）
- 1等空尉 清水 幸郎  
大隅地域事務所（宮崎地方協力本部）
- 3等陸曹 上妻 俊也  
鹿児島募集案内所（水陸機動団）

**「転入者」  
自衛官**

- 1等空尉 菊地田 隆一  
第12飛行教育団（大隅地域事務所長）
- 1等陸曹 稲富 純也  
国分駐屯地業務隊（鹿児島募集案内所）
- 1等海佐 稲崎 精一郎  
徳島教育航空群司令（本部長）

## 自衛隊鹿児島地方協力本部 099-253-8920

鹿児島地本 HP

X

Instagram

鹿児島地本 検索

事務所名	電話番号
薩摩川内出張所	0996-22-2401
鹿屋地域事務所	0994-42-4386
国分地域事務所	0995-45-1836
大隅地域事務所	099-482-1405
鹿児島募集案内所	099-251-7802

事務所名	電話番号
知覧分駐所	0993-83-1811
奄美大島駐在員事務所	0997-53-9103
種子島駐在員事務所	0997-23-0299
徳之島駐在員事務所	0997-83-3080

## 陸海空自衛官募集

ここにしかない成長。  
ここにしかない経験。

陸 海 空